



安全・安心な学校生活をめざして

副校長 重國 純一

校庭の木々の緑もいよいよ深まり、子ども達の元気な声その間を駆け抜けています。気が付けば今年も半年が過ぎ、いよいよ夏本番が近づいてきました。

6月8日から、1～4年生とおおば学級の水泳学習が始まりました。梅雨の時期に入り、天候の関係でなかなかプールに入れない日もありますが、子ども達は安全に気を付けながら、楽しく活動しています。また、近年は6月でも気温の高い日が続くことがあり、学校では熱中症予防に十分配慮しながら教育活動を行っています。これは水泳学習だけでなく、体育の授業や校庭での活動なども同様です。WBGT（暑さ指数）を計測できる熱中症計を活用し、その数値をもとに活動内容や時間を調整するなど、子ども達の安全確保に努めています。

さて、6月13日（金）には学校公開および引き渡し訓練を実施しました。多くの保護者の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。今年度の引き渡し訓練は、地震警戒宣言が発令された場合を想定し、児童を学校に留め置いた上で、保護者の皆様による引き取りを通して安全かつ確実に下校させることを目的として行いました。また、コミュニティ・スクールである二中ゾーンの3校（二中・六小・三小）が同日に一斉に実施しました。先日も台風の影響による臨時休校がありましたが、地震や風水害などの自然災害はいつ発生するかわかりません。だからこそ、日頃から避難訓練や防災への備えを積み重ねていくことの大切さを改めて感じています。ご家庭におかれましても、非常時の対応について話し合う機会としていただければ幸いです。訓練へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

終業式まで残りわずかとなりました。今後も子ども達が安全で充実した学校生活を送れるよう努めてまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動へのご理解とご協力を引き続き賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

狛江市教育委員会
「コミュニティ・スクール」

生活指導の目標

「友達にやさしく、なかよくしよう」

1学期も残すところ1カ月足らずとなりました。学期末という一つの節目を迎えたこの機会に、今一度、友達との関わり方を振り返ってもらえたらと思います。優しい言葉を掛けると優しい言葉が返ってきます。相手がどのように感じるかを考え、より良い言葉を選ぶようにすると友達との関係が一層深まり、より学校が楽しくなります。全員がこのことを意識することができれば、三小がもっと安心でもっと安全な学校になっていくと思います。全員が気持ちよく夏休みを迎えることができるよう、一人一人心掛けていきましょう。